

二〇二四年度 専門高校、専門学科・総合学科対象推薦入学試験問題

(法学部)

(科目名：エッセー)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

2023年11月26日 (日)

問一 次の文章を読み、傍線部中の三つの「普通」を、筆者の主張を踏まえて意味が通るように、文章中の言葉を活用しながらそれぞれ言い換えなさい。字数はそれぞれ五〇字（それぞれ解答用紙二行）程度とし、「(a) のことを (b) に行っているが、すくなく (c) でないこと」に当てはまるように、a、b、cをそれぞれ分けて書きなさい。なお、書き始めには、問一と記し、次に a、b、cと記しなさい。

【引用部分は削除しています】

【引用部分は削除しています】

(出典：鷗田清一「普通でありながら、すくなく普通ではないこと」岩波新書編集部『一人称からの民主主義』岩波新書、二〇一六年、二二七頁～二三〇頁)

問二 次の文章で、筆者は、探究のために大切なことは、「自分から行動を起こすこと」、「耳を傾けること」と述べています。あなたは、大学に入学して、どんな行動を起こし、何に耳を傾けたいですか。あなたの考えを述べなさい。筆者の主張に賛成でも反対でも、またはその双方を含む考えでも結構です。字数は三五〇～四〇〇字（解答用紙一四～一六行）程度とします。なお、解答は問一の解答との間を一行あけ、書き始めには、問二と記しなさい。

【引用部分は削除しています】

【引用部分は削除しています】

(上田紀行編『新・大学でなにを学ぶか』岩波ジュニア新書、二〇二〇年、四〇五頁、一部抜粋。)